

2026 年 9 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社 坪田ラボ
代表者名 代表取締役社長 坪田 一男
(コード番号：4890 東証グロース市場)
問合せ先 企画管理本部広報・IR 機能長 木下 淳
(TEL 03-6384-2866)

ファルストマ株式会社との共同研究契約締結に関するお知らせ
～ウルトラファインバブル水の眼科領域への応用可能性を検証～

株式会社坪田ラボ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：坪田一男、以下「当社」）は、ファルストマ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：久保田雅彦、以下「ファルストマ」）と、ウルトラファインバブル（UFB）水を用いた点眼薬の開発に関する共同研究契約を締結しましたので、お知らせいたします。

1. 共同研究の背景・目的

当社は、近視、ドライアイをはじめとする眼科領域において、アンメットメディカルニーズに応える新たな医薬品・医療機器の研究開発を進めています。

一方、ファルストマは、直径 $1\mu\text{m}$ 未満の非常に微細な気泡であるウルトラファインバブル（UFB）に着目し、高濃度 UFB 水の医療・創薬分野への応用に向けた研究開発を進めています。

ファルストマではこれまで、高濃度 UFB 水が持つ物質の分散・可溶化などの特性に着目し、医薬品のドラッグデリバリーシステム（DDS）への応用研究を進めています。

このたび、当社が有する眼科領域における研究開発の知見と、ファルストマが有する高濃度 UFB 技術を組み合わせ、UFB 水の点眼剤への適用可能性を検証することを目的として、共同研究を開始することといたしました。

2. 共同研究の概要

研究目的：ウルトラファインバブル水の点眼剤への適用可能性の検証

本共同研究では、高濃度 UFB 水の特性を活かし、従来技術では製剤化に課題のある薬物の点眼剤化や、新たなコンセプトに基づく点眼製品の創出に向けた応用研究を進めます。両社が有する技術と知見を融合することで、眼科領域における新たな医薬品開発の可能性を追求してまいります。

3. ファルストマについて

ファルストマは、「UFB 水で暮らしを豊かに」を掲げ、高濃度 UFB 技術を基盤として、医薬・ヘルスケア分野における新たな価値創出に取り組んでいます。

会社名： ファルストマ株式会社 (Pharstoma INC.)

代表者： 代表取締役 CEO 久保田 雅彦

所在地： 東京都港区虎ノ門1丁目17番1号 虎ノ門ヒルズビジネスタワー15F

事業概要： ウルトラファインバブル技術を活用した研究開発等

4. 今後の展望

当社は、本共同研究を通じて UFB 水の点眼剤への適用可能性を検証し、得られた知見を踏まえ、眼科領域における新たな医薬品開発への展開を検討してまいります。

なお、本共同研究契約の締結による当期業績への影響は現時点では軽微であると見込んでおります。今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上